調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：356　　施設名：堀田温泉

施設の概要

所在地	大字南立石字堀田566番地2　外	運営形態	指定管理者				
所属課	温泉課	年間運営日数（日）	351.00				
利用圏域	地区	運営時間※1	開館	6:30	閉館	22:30	
コミュニテイ区分	西部	運営人員（人）※2	正職員		任用職員		
施設用途	スポーツ・レクリエーション系施設		その他				
中分類	保養施設	指定管理者・委託者等	（一財）別府市綜合振興センター				
設置目的	市民の健康増進と福祉の向上を図り、合わせて観光客の利便に供することを目的として設置。オストメイト対応トイレや手すりを設置し、高齢者や身障者の方が利用しやすい設計になっている。	防災拠点施設指定	指定なし				
		最寄りの類似施設	施設名	桜湯[民間]	距離（m）	510	
設置条例	別府市有温泉施設等の設置及び管理に関する条例	外観					
施設の現況	開設年月日：H15.4.10／主な利用者：市民及び観光客／用途地域：第一種住居地域／標高：262.6／駐車可能台数：30／AEDあり						
建設費（円）	179,946,900						
取得価額等（円）	179,946,900						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	87,094,282						
老朽化比率	48.40%						
施設概要	危険区域等の有無：噴火（鶴見岳）（伽藍岳） 避難所の指定：【一時】津波／地震／洪水／土砂／高潮						

土地情報

敷地面積（㎡）	1,956.30
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
堀田温泉	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	1		454.26	2003/03/14(築22年)	47	老朽化対策の検討が必要	○		全て対応してる

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

調査票	令和06年度

施設カルテ

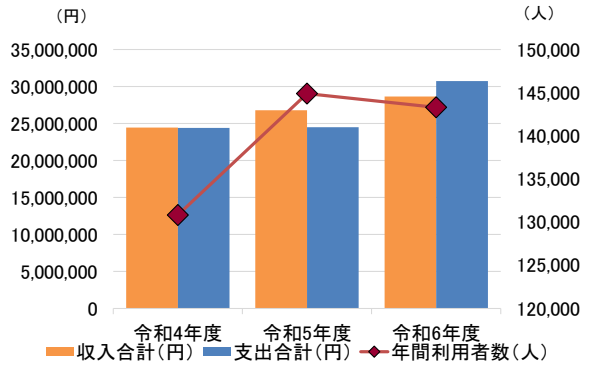
施設番号：356　　施設名：堀田温泉

収入の状況	項目		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
	収入	施設使用料収入	24,396,000	26,736,000	28,583,000
		財産貸付料収入・目的外使用料収入	57,000	60,000	62,000
		負担金	0	0	0
		その他の収入	0	0	0
	収入合計（円）		24,453,000	26,796,000	28,645,000

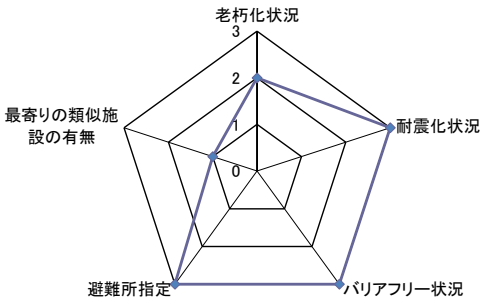
支出の状況	項目		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
	直営_人に係る支出	人件費	0	0	0
	直営_施設に係る支出	光熱水費	159,000	115,000	160,000
		工事請負費・修繕料	383,900	398,000	3,198,000
		土地・建物の賃借料	450,000	450,000	450,000
		土地・建物以外のリース料	0	0	0
		施設・設備管理委託料	907,000	1,070,000	3,371,000
		施設に係る_その他	90,000	89,000	164,000
	直営_事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0
		事業物件費（需用費・役務費等）	0	0	0
		事業運営に係る_その他	0	0	0
	指定管理料	指定管理料	22,428,000	22,383,000	23,397,000
	支出合計（円）		24,417,900	24,505,000	30,740,000
	利用者1人あたりのコスト（円/人）		187	169	215
	1㎡あたりのコスト（円/㎡）		53,753	53,945	67,670
	稼働日あたりのコスト（円/日）		69,567	70,215	87,578
	支出に対する収入の割合		100.14%	109.35%	93.18%
	減価償却費（円）		3,958,831	3,958,831	3,958,831
	減価償却費を含む支出合計（円）		28,376,731	28,463,831	34,698,831
	減価償却費を含む支出に対する収入の割合		86.17%	94.14%	82.55%

利用状況	項目	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
	利用者	130,829	144,894	143,291
	年間利用者数（人）	130,829	144,894	143,291

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。